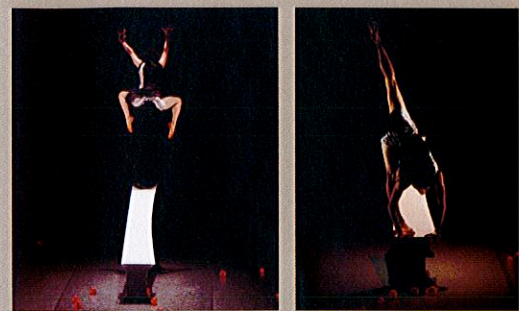


## 5. Balance

第62回全国舞踊コンクール創作部門第1位受賞作品

何が正しいのか 何が間違っているのか それを知ることは 必要なのか  
分からないまま 時間が過ぎていく 出るはずのない答えに 揺れるBalance



西山 友貴

茨城県出身。幼い頃からモダンダンスを始め、大学でコンテンポラリーダンスに出会う。2009年11月新国立劇場制作、キリンダンスサポート「Life Casting—型取られる生命—」(新国立劇場・兵庫県立芸術文化センター中ホール・まつもと市民芸術館実験劇場)において平山素子振付・演出による「un/sleepless」に出演。同年12月より文化庁新進芸術家海外研修員として1年間アメリカ・NYへ留学。海外の様々な振付家の作品に出演し、自身も作品を発表。2012年3月筑波大学大学院人間総合科学研究科修了。

出演者 西山 友貴  
振付 和田 伊通子  
衣裳 のじま ひろこ  
衣裳製作 四日市 啓子  
音楽構成 廣川 雅人  
装置デザイン 星 健典  
装置制作 (株)金沢舞台

## 6. Desire—人のものこそ欲しくなる—

第22回ことうべ全国洋舞コンクール創作部門優秀賞受賞作品

手に入れるため あんなにもがき苦しんだのに 手に入れてしまえば その時から 輝きが消えて行く…  
欲しいものはいつも 他人が持っている 欲しいものを奪って手に入れても 満たされることはない  
Desire いつだって満たされない 乾いた欲望



北野 友華

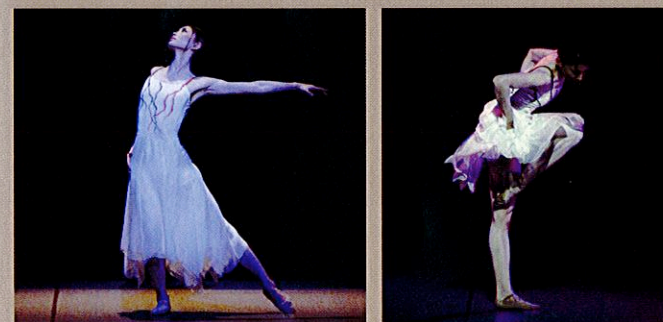
1990年～現在 原島マヤに師事 賞歴●全国舞踊コンクール 97・99・01・02・05・06・09入選。03'入賞6、04'第2位、07'入賞2、08'入賞4●埼玉全国舞踊コンクール 第3位(3回)、新聞社賞(2回)、奨励賞(3回)●ことうべ全国洋舞コンクール 第4位、第5位、敢闘賞(4回)●ヨコハマコンペティション 第4位、第6位、第8位●なかの国際ダンスコンペティション第3位●NBA全国バレエコンクール第3位 現在、所属しているマヤバレエスタジオの指導助手をしつつ、様々な振付家のもと、公演などに出演している。

出演者 松 理沙  
北野 友華  
振付 和田 伊通子  
衣裳 並河 万里子  
音楽構成 廣川 雅人

## 7. つう

第13回なかの国際ダンスコンペティション創作部門第1位受賞作品

我が身を削って 織る布は 想いを糸に 命を糸に  
切なさ むなしさ 愛おしさ 悲しみ 喜び 憎しみの 全て 祈る心で 布を織る



清水 美由紀

瀬戸バレエ研究所にてバレエを始める。2003年よりバレエスタジオバルティールに入所。樋口素子・安藤明代に師事。2007年お茶の水女子大学舞踊教育学コース卒業。2006年より日本バレエ協会「白鳥の湖」他、多数の創作作品にてソリストを踊る。中村恩恵Dance Sanga カマラード、ユニット・キミホ、ダンスハウス、本間祥公ダンスエテルノ、BONANZAGRAM、イシグロダンスシアターなどの公演に出演。2009・2010年全日本バレエコンクールにてファイナリスト。2011年なかの国際ダンスコンペティション創作部門にて和田伊通子作品「つう」に出演し、第1位。

出演者 清水 美由紀  
振付 和田 伊通子  
衣裳 並河 万里子  
音楽構成 廣川 雅人

## 8. 冷たい唇

ずっと離れないと思っていたのに どうして? 二人の心に隙間ができた もう 元には戻れない  
そんなはずはないと 否定しても否定しても 冷たい接吻に 打ちのめされる これが答えだと



佐藤 祐基

5歳よりクラシックバレエを始める。2008年、日本大学芸術学部演劇学科洋舞コース卒業。2010年、日本バレエ協会JBAヤングバレエフェスティバル・全国合同バレエのタベ出演。2011年、都民芸術フェスティバル、フレンチ・エリザベフ版「ドン・キホーテ」サンチョパンサを好演。文化庁、本物の舞台芸術体験事業公演「くるみ割り人形」のソリスト。西島千博主催バレエ・リュス100年記念NEOBALLET×ニジンスキーガラ公演参加。モダンやコンテンポラリーの作品まで幅広く活躍中。石井潤、貞松正一郎、足川欽也等の作品にも出演。現在は早川恵美子、博子に師事。



清水 あゆみ

5歳よりトゥラウムバレエ教室にて吉田まりに師事。'08年、同教室20周年記念公演「ジゼル」全幕に主演。日本バレエ協会公演「卒業舞踏会」の即興第二ソロや、武蔵野シティバレエ定期公演では、主役や準主役などの主要な役で出演。'07年、ユニット・キミホ公演「Garden of visions」に出演するなど、コンテンポラリー作品にも多く出演。第17回全日本バレエコンクールファイナリスト。FLAP全国バレエコンクール 入賞の2位。現在、吉田まり、早川恵美子・博子に師事。トゥラウムバレエ教室所属。

出演者 佐藤 祐基  
清水 あゆみ  
振付 和田 伊通子  
衣裳 並河 万里子  
音楽構成 廣川 雅人

立山あおく特等席。富山市

和田 伊通子 構成・振付

# 舞踊作品 富山

考えないで感じてほしい

2012年4月14日|土| 14:00開演/19:00開演  
神楽坂セッションハウス

主催: 和田朝子舞踊研究所  
共催: 北日本新聞社  
後援: 社団法人全日本児童舞踊協会

## ごあいさつ

富山に根付いて46年、精一杯に生きることの美しさを追求してきました。  
 年代を超えて力強い声援を頂きました。  
 暮らしのなかから、瞬間に感じとった心と形を舞台に表現することが、私の生涯の目的です。  
 富山という限られた場所での思いではありますが、  
 それは全国にも通じると確信してのことです。  
 東京での公演が広い世界にはばたく契機になることを願っています。  
 分かりやすい作品で、  
 踊り手の熱い心がストレートに見る方々に伝わる作品を目指して努力していきます。  
 幅広く多様な意見を頂くようにお願いします。

和田 伊通子

### 和田伊通子プロフィール



- 1969年 母、和田 朝子に師事
- 1986年 庄司 裕に師事
- 1989年 筑波大学(舞踊方法論)卒業
- 1990年 文化庁国内研修員となる
- 1993年 アンデパンダン新人舞踊展ビジュアル賞受賞、MATOMA France to Japan第1期(フランス)短期留学
- 1999年 平成11年度やま賞受賞、平成11年度社団法人現代舞踊協会新人賞受賞
- 2002年 平成14年度北日本新聞芸術選奨受賞
- 2005年 第62回全国舞踊コンクール創作舞踊部第1位東京新聞大賞受賞、第62回全国舞踊コンクール文部科学大臣賞・現代舞踊協会賞受賞、富山県部門功労(文化分野)表彰(社)富山県芸術文化協会 第55回富山県芸術祭記念表彰奨励賞受賞
- 2006年 (社)富山県芸術文化協会 第55回富山県芸術祭記念表彰奨励賞受賞
- 2009年 第21回こうべ全国洋舞コンクール創作の部優秀賞「Desire-人のものごぞ欲しくなる-」
- 2011年 第13回なかの国際ダンスコンペティション創作部門1位「つう」

## プログラム

### 1. ひと+ひと=人

あがいても あらがっても ひと是一人では生きていけない  
 愛し合う と同じくらいに 憎しみ合いながらも  
 求め 離れられない  
 人は人と 支え合って生きるしか ないのだから

出演者 松 理沙  
 鈴木 絢弓  
 振付 和田 伊通子  
 衣裳 並河 万里子



#### 松 理沙

1989年和田朝子舞踊研究所入所。2008年第65回全国舞踊コンクール現代舞踊第一部第1位 平岡斗南夫賞受賞、第21回こうべ全国洋舞コンクール モダンダンス部門シニア 敢闘賞。2009年NBA第12回全国バレエコンクール コンテンポラリー部門 第1位、第22回こうべ全国洋舞コンクール モダンダンスの部シニア 第3位。



#### 鈴木 絢弓

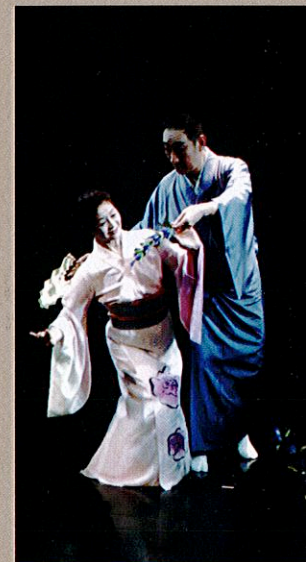
6歳より和田朝子、伊通子に師事。第56・57・62回全国舞踊コンクールにて入賞。第6回全国なかのダンスコンペティションにて入賞。ドイツ・リンゲン第7・11回世界こども演劇祭に参加。第19~21回全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)にて文部科学大臣賞、特別賞、奨励賞受賞。若松美黄、平山素子、近藤良平、米沢麻佑子らの作品に出演。筑波大学体育専門学群(舞踊方法論)卒業。コンテンポラリー、ジャズ、ミュージカルなどジャンルを問わず活動中。



## 2. おわら風の詩

陽の光が遠くに落ちて 坂の町を闇が包む  
 熱を冷ます風に誘われ おわら恋歌 町を縫う  
 笠に隠れて踊るのは幻 もしくは影  
 生と死のはざまに限りなく近づいて  
 過去と未来が 朧に揺れる

出演者 和田 朝子  
 歌 加藤 興志子  
 振付 和田 朝子  
 衣裳 並河 万里子  
 音楽構成 廣川 雅人



2001年9月 第30回全日本文化集會富山大会利賀公演「燃える風」より

#### 和田 朝子

1949年、可西希代子に師事。1960年、全国舞踊コンクール文部大臣奨励賞第1位。1962年、同コンクール文部大臣賞第1位。1982年、富山県教育文化功労賞受賞。1988年、北日本新聞文化功労賞受賞。1991年富山県芸術祭功労者表彰。1998年、AACTアメリカ国際演劇祭総合2位・振り付け賞受賞。2002年、財団法人松山バレエ団顕彰制度による芸術賞、社団法人現代舞踊協会制定河上鈴子記念現代舞踊フェスティバル優秀賞受賞。2006年、富山新聞文化賞受賞。2007年、地域文化功労者文部科学大臣表彰受賞。

#### 加藤 興志子 [ソプラノ]

洗足学園音楽大学音楽科卒、同専攻科修了。大里洋子、アレクサンダー・アレクセイ、ウィリアム・ウー諸氏に師事。1989年首都オペラ旗揚げ公演「オテロ」のデスデーモナ役でオペラデビュー。ソウルでのアジアオペラフェスティバルに日本代表として出演。県内での公演「蝶々夫人」「ラ・ボエーム」等のタイトルロールを好演、ソロリサイタルやテノールとのジョイントリサイタル等ソリストとして幅広く活動。CD「ブッチーニ・エナジー」をリリース。主宰するトムスタジオにて多くのオペラを制作・公演。

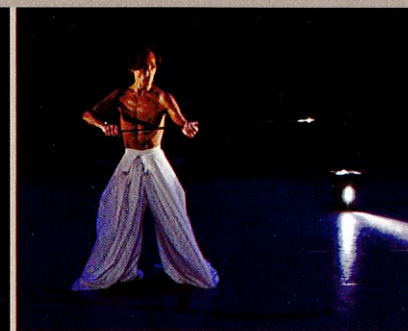
## 3. こきりこ

暮らしの憂さを 踊りに変えて  
 生きる力の 糧を紡ぐ  
 七寸五分の 竹のリズムに  
 今在るすべてを 刻みながら

歌 加藤 興志子

## 4. 空

〔諸行は無常にして一切は空なり〕  
 見えない掴めない  
 風を斬るかのように  
 全てのものは空  
 一普遍なものなど何もない—  
 風に向かって斬る  
 斬れども斬れども  
 何も残らず  
 そこにはただ風がふいているだけ



出演者 柳下 規夫  
 振付 和田 伊通子  
 衣裳 四日市 啓子  
 音楽構成 廣川 雅人  
 装置デザイン 星 健典  
 装置製作 アイドマセンサー

#### 柳下 規夫

1957年に藤井公氏、利子氏に師事し、モダンダンスを始める。69年(テクニク部門)、72年(創作部門)、76年(創作部門)に東京新聞主催全国舞踊コンクール第一位・文部大臣賞を受賞。その後フルブライトアメリカ留学、79年に「檜山節考」芸術祭優秀賞、芸術選奨文部大臣新人賞、舞踊評論家協会賞を受賞、三冠を達成。83年文化庁在外特別研修員、その他、現代舞踊協会特別新人賞、87年「オルフェ」芸術祭優秀賞を受賞など、数々の栄誉を得ている。

